

# 巡回展

# 伊豆石の蔵

浜松市東区をはじめ天竜川流域には、外壁を石張とした蔵を今でも数多く見ることができます。この地域では、ごく見慣れた風景の一部となっていますが、全国各地に分布している土蔵やレンガ造の蔵に比べ、石蔵はきわめて希少で、大谷石の産地である栃木県に見られる程度です。そして、この私たちの地域にある蔵の石は、伊豆半島で産出される「伊豆石」であることが史料等において確認されてきました。

平成24年度に公益社団法人静岡県建築士会西部ブロックは、浜松市からの委託を受け「地域未来遺産・伊豆石の蔵」調査業務を行いました。調査は浜松市から磐田市にかけての天竜川流域を対象に行われ、分布調査において石蔵と堀とを合わせて120を越す伊豆石建造物が確認されました。

今回の展示会はこうした平成24年度の調査結果を浜松市博物館と公益社団法人静岡県建築士会西部ブロックまちづくり委員会との共催により写真パネル形式で展示するものです。



## 伊豆石とは？

伊豆半島は特異な地質で、他地方では採れない石が産出されました。建材としての伊豆産の石は伊豆石と総称され、安山岩系（火山のマグマが固まったもの）と凝灰岩系（火山灰等が積もりできた石）に大別されます。今回の展示で「伊豆石」と呼ぶのは凝灰岩系の石となります。

下記の日程で2会場を巡回展示します。

- ① 開催期間 平成26年11月15日（土）～ 平成26年11月30日（日）  
開催会場 水窪民俗資料館（浜松市天竜区水窪町地頭方1097番地）  
※11月23日（日）午後1時30分～ 静岡県建築士会西部ブロックによる展示解説を水窪民俗資料館にて行います。希望の方は当日直接会場へ（参加費無料）
- ② 開催期間 平成26年12月6日（土）～ 平成26年12月24日（水）  
開催場所 舞坂郷土資料館（浜松市西区舞阪町舞阪2668番地の56 舞阪図書館と併設）

浜松市博物館（Tel 053-456-2208）

公益社団法人静岡県建築士会西部ブロックまちづくり委員会（Tel 053-451-5166）